

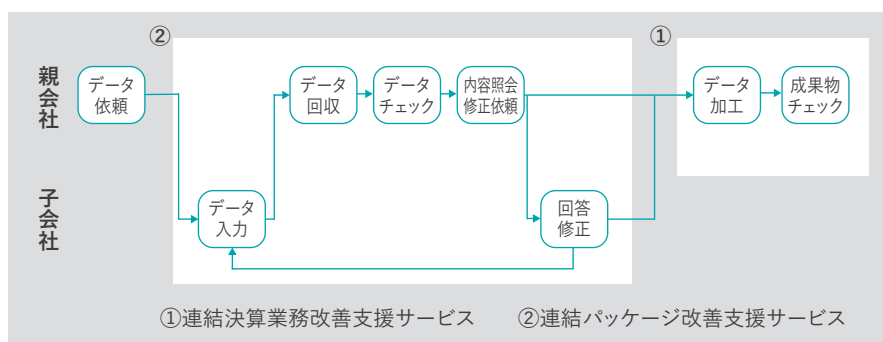
連結決算業務効率化支援サービス

- 連結決算業務改善支援サービス
- 連結パッケージ改善支援サービス

昨今、M&A・新規事業等による事業規模の拡大、日本基準からIFRSへの会計基準変更、日本基準の改訂等により、決算業務に係る労働時間は増加傾向にあります。他方、働き方改革や労働人口の減少などの環境変化により、生産性向上が求められており、連結決算業務のさらなる効率化が必須の課題として挙げられています。JBAグループが提供する連結決算業務効率化支援サービスは、大手監査法人での豊富な実務経験を持ち、様々な企業へのアドバイザー実績を有するスタッフによる「資料作成業務の効率化」支援サービスです。連結決算資料作成業務における具体的な「改善策」を提供するとともに、クライアント企業のニーズに合った柔軟なサービスを提供しております。

● 支援領域

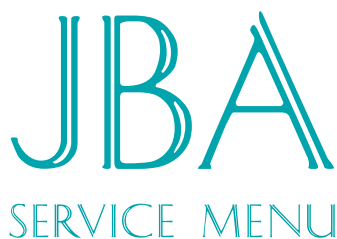
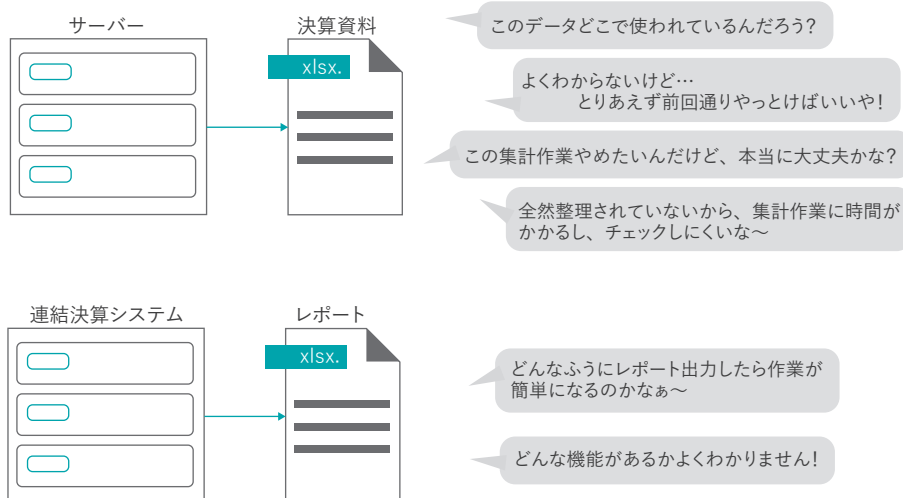
■ 連結決算業務フロー



① 連結決算業務改善支援サービス

■ 支援内容

1. 連結決算資料の整備（デザイン）支援	2. 連結決算資料作成の運用（オペレーション）支援
<ul style="list-style-type: none"> ・エクセルデータの体系化・統一化 ・エクセルデータの簡素化 ・システムレポート定義の見直し・修正 	<ul style="list-style-type: none"> ・前決算の問題点の取りまとめ ・チーム内フィードバック ・エクセルデータへの反映



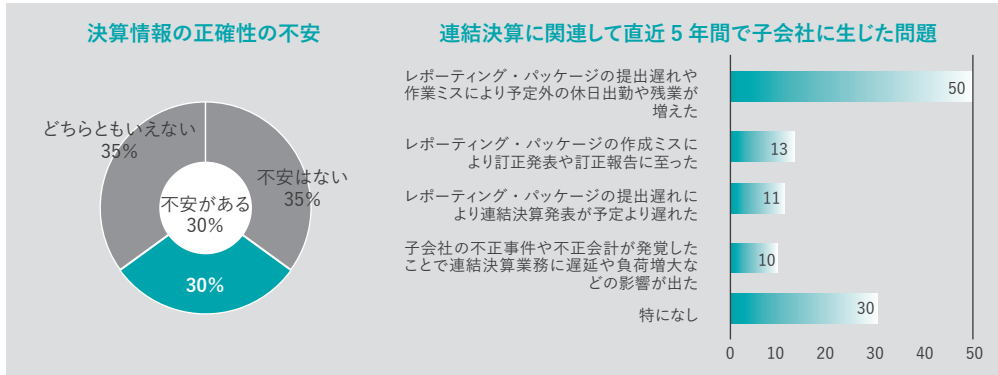
連結決算業務効率化支援

CONSOLIDATED ACCOUNTING WORK
EFFICIENCY SUPPORT SERVICE

② 連結パッケージ改善支援サービス

■ ニーズ・背景

連結決算業務における課題の中で大きな割合を占める項目の1つに「連結パッケージに関する課題」があり、いかに「正確」な連結パッケージを「期限内」に回収できるか、が連結決算の成否を分けると考えられます。



出所：『日本 CFO 協会「財務マネジメント・サーベイ 連結決算実務における現状と課題」2016』より作成

■ 支援内容

1. 連結パッケージの整備（デザイン）支援

連結パッケージの体系化・統一化
連結パッケージの簡素化

2. 連結パッケージの運用（オペレーション）支援

子会社説明
子会社フィードバック

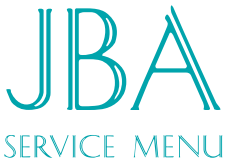
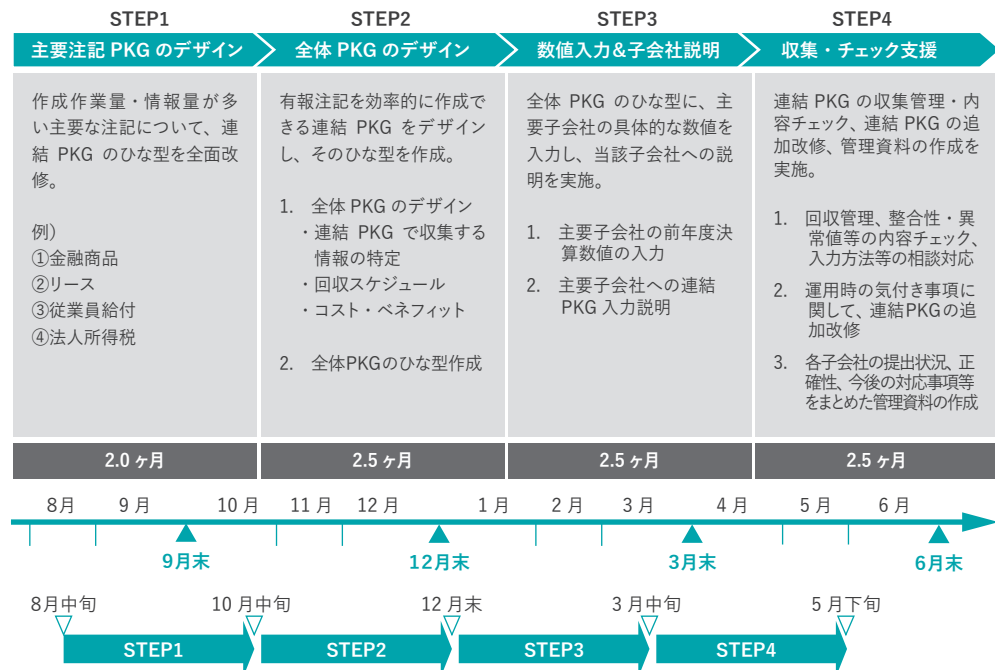
連結パッケージ 3 大課題

- ① 間違える
- ② 遅れる
- ③ 非協力的

連結PKGの重要性を理解しているか？	連結PKGの内容を理解しているか？	連結PKGはユーザーフレンドリーか？	子会社のリソース不足か？	コミュニケーションは足りているか？
--------------------	-------------------	--------------------	--------------	-------------------

整備（デザイン） 連結PKGの体系化・統一化 連結PKGの簡素化	運用（オペレーション） 子会社説明 子会社フィードバック
---	---

■ 支援スケジュール



連結決算業務効率化支援

CONSOLIDATED ACCOUNTING WORK
EFFICIENCY SUPPORT SERVICE